

科目  
名 情報 I

普通科・理数科 必履修

1年次・2単位

目標 情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成することを目指す。

位置づけ 公民科や数学科と分野の関連性が強い科目です。また、情報活用能力やデータ分析の知識は、「探究基礎(1年)」「課題探究(2年)」での説得力のある探究活動を支える分野でもあります。

■使用する教材

- ・教科書 「高校情報 I 新訂版」(実教出版)
- ・問題集 「高校情報 I 新訂版 学習ノート」(実教出版)

■学習する単元とおおよその時期

- ・第1章 情報社会と問題解決 【前期：4、5月】
- ・第2章 コミュニケーションと情報デザイン 【前期：5～7月】
- ・第3章 コンピュータの仕組み 【前期：7～9月】
- ・第4章 プログラミングとシミュレーション 【後期：10～11月】
- ・第5章 ネットワークと情報システム 【後期：10～12月】
- ・第6章 データの活用 【後期：1～3月】

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

- ・予習：授業計画表を参照して、該当の範囲を事前に読んでおく
- ・復習：教科書を読み直し、問題集に取り組み、用語や考え方の確認をする。

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A ・情報や情報メディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けている。 ・情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解している。 ・情報技術が人や社会に果たす役割と及ぼす影響について理解している。	・目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考えている。 ・情報に関する法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察している。 ・情報と情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の構築について考察している。	・情報社会における問題の発見・解決に、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている。また、自己調整しながら、解決する過程や解決案を自ら評価し改善しようとしている。 ・情報モラルに配慮して情報社会に主体的に参画しようとしている。
	B 上記[A]が概ね達成できている	上記[A]が概ね達成できている	上記[A]が概ね達成できている
	C 上記[A]が達成できていない	上記[A]が達成できていない	上記[A]が達成できていない
評価の場面	提出課題の内容・単元テスト	提出課題の内容・単元テスト	課題の取り組み状況と内容

単元テスト

回	時期	単元
1	5月中	第1章
2	6月中	第2章
3	9月中	第3章
4	11月中	第4章
5	12月中	第5章
6	2月中	第6章